

2024年12月11日

報道関係者各位

株式会社オプティム  
(東証プライム市場、コード:3694)

## 清水建設、建設現場のモバイル統合運用ソリューション 「OPTiM Geo Scan コーポレートライセンス」を導入 ～国内外の幅広い現場で導入、測量アプリの枠を超え新しい標準インフラとして評価～

株式会社オプティム(以下 オプティム)は、清水建設株式会社(以下 清水建設)が「OPTiM Geo Scan (以下 Geo Scan)」のコーポレートライセンスの導入を開始したことをお知らせいたします。

### ■導入の背景

建設業界では、少子高齢化による技術者不足および2024年問題による時間外労働の規制厳格化に伴い、生産性向上の実現が急務となっています。清水建設の土木部門では、現場の効率化・省力化を目的として、2022年2月から「Geo Scan」を利用開始し、さまざまな現場で活用いただきました。

その結果、以下の観点で清水建設より、「『Geo Scan』は、CADソフトやOffice製品のように、建設業界の新しいインフラになっていく」という評価をいただき、今回新たに「Geo Scan」のコーポレートライセンスの導入に至りました。

#### <清水建設の評価観点>

- ① 製品コンセプトと導入実績
- ② 現場ごとに、導入から実装・技術支援までを一括で行う、伴走型サポート
- ③ デバイス調達や資産管理を伴わないレンタルスキーム

### ■「Geo Scan コーポレートライセンス」とは

5ライセンス以上の年間契約を「Geo Scan」のコーポレートライセンスとして提供しております。

コーポレートライセンスのように複数ライセンスを導入した場合、各現場での必要機器等の調達や資産管理、活用状況の把握や技術的なフォローなどの煩雑さが課題となってきます。そこで、コーポレートライセンス向けに、導入された企業の一員となったかのごとく、契約企業にできる限り手を煩わせない伴走型サポート等を提供しております。

具体的には、以下のとおり、技術的な導入から実装・支援だけでなく、調達・提供から資産管理までの包括的なサービスおよび伴走型サポートを、コーポレートライセンス向けに提供しております。

#### <コーポレートライセンス向けの主な支援内容と特長>

- 契約企業の現場ごとに、「Geo Scan」利用開始に必要な機器(iPhone、GNSSレシーバー等)やデータ通信、位置情報補正サービスを調達および提供する、ワンストップでのサービス提供
- 「Geo Scan」に必要な機器について、購入ではなくレンタルスキームを用いることで、契約企業の資産管理が不要となるサービス提供形態
- 契約企業の現場が新たに導入を希望された場合、「Geo Scan」利用開始に必要な機材一式(レンタル機器※1含む)をすぐにお届けする、迅速なサービス提供
- 導入から実装・技術支援までを一括で、強力に後押しする、現場往訪あるいは遠隔での伴走型サポート

## ■清水建設の活用事例

### ◆エリア・工種・発注者別の活用事例

導入から2年半で国内の全地域・海外の23以上の現場で、工種・発注者問わず、幅広く使用されています。

## 導入から2年半で、国内の全地域・海外の23以上の現場で幅広く使用



### Geo Scan を活用している工種

-  • 道路
-  • 鉄道
-  • トンネル
-  • 橋梁
-  • ダム  
• 河川  
• 砂防
-  • 上下水道
-  • エネルギー
-  • 造成

## ■「Geo Scan」の概要と活用事例

### ◆「Geo Scan」とは

「Geo Scan」は、高価な測量機、CAD等をスマホの中に集約しております。それにより、「最先端の3次元 ICT 工事対応から、日常的な施工管理業務、測量や検査対応まで」をスマホ上にて誰でも1人でできます。そのため、測量にとどまらず、建設現場の総合的な業務効率化を実現可能です。

## 最先端の3次元 ICT 対応から 日常的な施工管理、測量や検査対応まで Geo Scan のご紹介

### ～測量アプリ一覧～

分類	高精度 3次元スキャナー	スマホ 1人測量	高性能 RTK-GNSSレシーバーにも	
アプリ	<p>スマホ 3次元測量 (ハンディタイプ)</p> <p>Geo Scan</p>	<p>スマート地上型レーザースキャナー (長距離タイプ)</p> <p>Geo Scan Advance</p>	<p>Geo Point</p>	<p>高性能 GNSSレシーバー</p>
機能	<p>スマホを対象をスキャンするだけ</p> <p>NETIS の最高評価 VE<sup>※1</sup> をスマホ測量で唯一獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小規模だけでなく、国土省が発注する大規模工事での出来形検査でも実績多数あり</li> <li>第三者機関の論文での検証により、<b>2σ±20mm</b>と高い測量精度を確認<sup>※2</sup></li> </ul>	<p>新次元の「低価格」と「簡便さ」の融合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全ての現場への普及を願い、地上型レーザースキャナー相場価格の<b>1/20以下</b>の圧倒的な低価格でのご提供</li> <li>水平だしなどの煩わしい作業は不要で手軽に高精度な広範囲3次元測量が可能</li> </ul>	<p>位置出し、丁張りたい場所をタップするだけ!</p> <p>自動追尾 TS<sup>※3</sup> 越えの手軽さ</p> <p>高精度なRTK-GNSS測量でリアルタイムに座標データを取得可能なため、<b>非常に簡便なスマホ1人測量</b>が可能</p>	<p>利用可能な場面を大幅に拡張した3周波・傾斜計付き、高性能レシーバー</p> <p>国土地理院1級GNSS測量機と連携し、3周波で解析を行うことにより都市部や山間部などでもGNSS測量が可能に</p>
				<p>利用可能エリア</p> <p>都市部 </p> <p>山間部 </p>
	<p>※1 出典：NETISにおける「Geo Scan」の評価の詳細 (活用効果評価結果) は以下のとおり。 [NETIS (新技術情報提供システム) OPTiM Geo Scan 活用効果評価結果] <a href="https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS/Files/EvalNetis/EvalResultZ/QS-210050C1.pdf">https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS/Files/EvalNetis/EvalResultZ/QS-210050C1.pdf</a></p> <p>※2 詳細は日経コンストラクション2022年11月号より</p>	<p>※3 トータルステーション</p>		

### ～業務支援アプリ一覧～

分類	数量計算	3次元設計データ作成	図面作成
アプリ	<p>距離計算 面積計算 体積計算</p>	<p>3D 設計</p>	<p>Geo Design</p>
機能	<p>資材発注、原価管理、発注者協議等、現場で頻発する数量算出がスマホで手軽に</p> <p>座標データや点群データから現場の表面積や距離、体積、容積、切盛土を計算</p>	<p>ICT施工対応などの最先端測量だけでなく通常工事の丁張設置まで、スマホで可能に</p> <p>誰でもたったの3STEPでスマホで3次元設計データの作成が可能</p>	<p>従来、別途必要であった図面作成のためのソフトが不要に</p> <p>3次元データ・座標データから平面・縦断線形、横断形状の作成が可能</p>



## Press Release



### ■「Geo Scan」の詳細を知りたい方へ

以下の情報提供、イベントを開催しております。

デモ、取材、見積もりなどの問い合わせ

<https://www.optim.co.jp/contact/optim-geo-scan?purpose=demo>

「Geo Scan」体験会

<https://www.optim.co.jp/construction/optim-geo-scan/lp/trial/>

「Geo Scan」Webセミナー

<https://www.optim.co.jp/construction/optim-geo-scan/seminar/>

「Geo Scan」詳細資料、お役立ち資料のダウンロード

<https://www.optim.co.jp/construction/optim-geo-scan/download/>

「Geo Scan」についての詳細

<https://www.optim.co.jp/construction/optim-geo-scan/>

※1 レンタル機器には iPhone、GNSS レシーバー、「Geo Scan」、MDM サービス※2 が含まれます。

※2 レンタル機器の iPhone は、MDM 市場 14 年連続シェア No.1※3 の MDM サービス「Optimal Biz」で管理されており、「Geo Scan」専用端末の設定を行うことで、業務端末の私的利用を防止し、情報漏洩や通信量の増加を防ぎます。

※3 出典: デロイト トーマツ ミック経済研究所

「クラウドサービス市場の現状と展望 2013 年度版」IT 資産管理(MDM 含む)市場「合計売上高」2011 年度～2012 年度実績(2013 年発刊)、

「コラボレーション/コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望 2014 年度版」MDM 市場動向「MDM 出荷 ID 数(SaaS・ASP 含む)」2013 年度実績(2014 年発刊)、

「コラボレーション/コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望」MDM 市場動向「MDM 出荷 ID 数(SaaS・ASP 含む)」2014 年度～2017 年度実績(2015～2018 年発刊)、

「コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望」MDM 市場「MDM 出荷 ID 数(SaaS・ASP 含む)」2018 年度～2023 年度実績および 2024 年度見込(2019 年～2024 年発刊)より。

## 【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

X ページ: [https://x.com/optim\\_jpn](https://x.com/optim_jpn)

## 【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム  
上場市場: 東京証券取引所プライム市場  
証券コード: 3694  
URL: <https://www.optim.co.jp/>  
OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル  
(佐賀本店)  
OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階  
(東京本社)  
OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階  
代表者: 菅谷 俊二  
菅谷 俊二  
主要株主: 東日本電信電話株式会社  
富士フイルムホールディングス株式会社  
設立: 2000 年 6 月  
資本金: 445 百万円  
主要取引先: NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、株式会社大塚商会、  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作  
所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューショ  
ンテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士フイルムビジネスイノ  
ベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)  
事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業  
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービ  
ス、その他サービス)

## 【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : [press@optim.co.jp](mailto:press@optim.co.jp)

OPTiM Geo Scan サービスページ: <https://www.optim.co.jp/construction/optim-geo-scan/>